

米国Technic社製 CTA 体積抵抗率測定治具

Technic Conductivity Test Apparatus



About the Conductivity Test Apparatus

The Conductivity Test Apparatus (CTA) is a simple device that works in conjunction with an ohm meter.
体積抵抗率測定治具(CTA)は、オーム計と繋げて測定するシンプルな治具です。※別途4端子プローブ対応のオーム計が必要です。

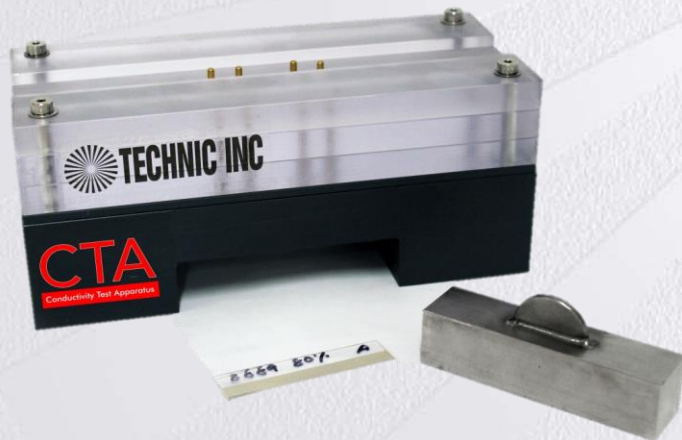
CTAの特長:

- ペーストスライドに適用可能な分銅
- 抵抗率を正確に測定する4プローブ (ASTM D2739に準拠)
- 簡単なセットアップで、迅速かつ正確にオーム計に読み取る
- 金メッキされた銅電極！



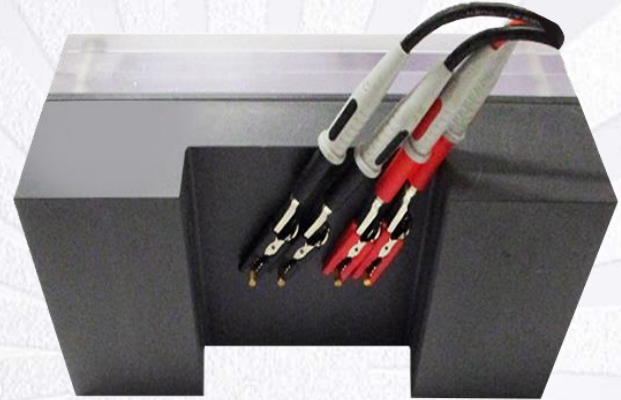
Materials Needed 必需品

- ・ 体積抵抗率測定治具(CTA)。
- ・ 分銅※製品に含まれておりません。
- ・ スライドに塗布された導電性ペースト・インク。
- ・ オーム計※製品に含まれておりません。



- ・ 重さ: 2,590g
- ・ 長さ: 23 cm
- ・ 幅: 10 cm
- ・ 高さ: 9.5 cm

Set Up



- オーム計に接続するため、コンセント近く
の水平な場所に設置します。
- 右写真1と2のように、CTAの4つの電極を
オーム計に正しく接続します。

写真1:CTA電極。

Picture 1: CTA electrode hook up example.



写真2:オーム計電極の接続。

Set Up *Continued*

- テストスライドを(写真3を参照)、CTAの上部にある4つの電極の上に配置します(写真4を参照)。
- テストスライドの作成には別途テーピング治具(TAJ)を使用できます。(お問い合わせください。)

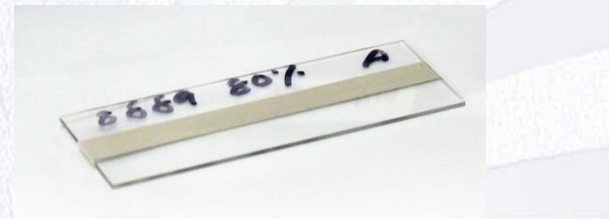


写真3：片面に銀ペーストを塗布したスライドのテスト例。

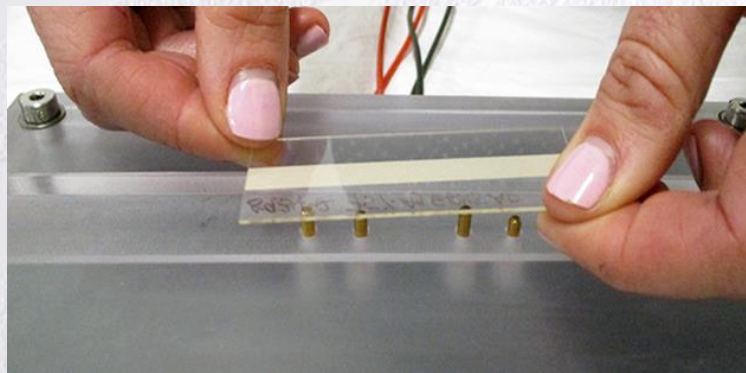


写真4：片面に銀ペーストを塗布したスライドのテスト例。

Set Up *Continued*

- 写真5のように分銅をセットします。
- 写真6のように、テストスライドの上に直接分銅を置きます。



写真5：分銅



写真6：テストスライド上の分銅

Set Up *Continued*

- オーム計で抵抗率を読み取り測定します。
- この値から、テストスライドの抵抗率を計算できます。



抵抗 厚み 幅

$$\text{Volume Resistivity} = \frac{\text{Resistance } (\Omega) \times \text{Thickness (mm)} \times \text{Width (mm)}}{\text{Distance Between Measuring Points (mm)}}$$

体積抵抗率 測定点間の距離

Technic社について



米国テクニク社の電気・電子部品用の貴金属粉末製品は70年以上の歴史をもち、現在でも業界トップクラスの製造量、品種も80種類以上と**お客様のご要望を一からカスタマイズできる技術支援と開発力**を持っています。また、最新の製造設備、検査機器、実験器具などを有するほか、業界随一を誇る廃液処理施設など環境に配慮した体制も整っております。

テクノアルファ株式会社

エレクトロニクスグループ

〒141-0031

東京都品川区西五反田2-27-4

明治安田生命ビル2F

TEL:03-3492-7430 FAX:03-3492-2580

<https://www.technoalpha.co.jp>

